

業界特化型クラウド
(自治体・教育分野)



自治体クラウドの新展開

2014年9月17日
株式会社 エヌ・ティ・ティ・データ
公共システム事業本部 e-コミュニティ事業部
吉田 英敬



NTT DATA

自治体におけるクラウド活用の障壁

予算

法律・セキュリティ・個人情報保護

アプリケーションベンダの対応

など...

「自治体」×「クラウド」

自治体は、クラウドのどのようなメリットを享受できるのか？

自治体がクラウドを活用する上で配慮しなくてはいけないことは何か？

自治体にとって使いやすいクラウドとは、どのようなサービスなのか？

自治体は、クラウドのどのようなメリットを享受できるのか？

- **可用性の向上、コスト削減(まずはIaaSから)**
- **ICT-BCPの実現**

自治体がクラウドを活用する上で配慮しなくては
いけないことは何か？

- **自治体専用であれば、導入の敷居は低い**
- **「機会の平等性」と「公平性」を担保**

自治体にとって使いやすいクラウドとは、
どのようなサービスなのか？

- **マルチベンダを前提とした高い汎用性(業務アプリケーションを搭載しやすいクラウド)**
- **自治体業務アプリケーションの利用を前提とした共通機能(共通基盤)**

NTTデータの考えた3つのキーワード

laaS

自治体共同利用

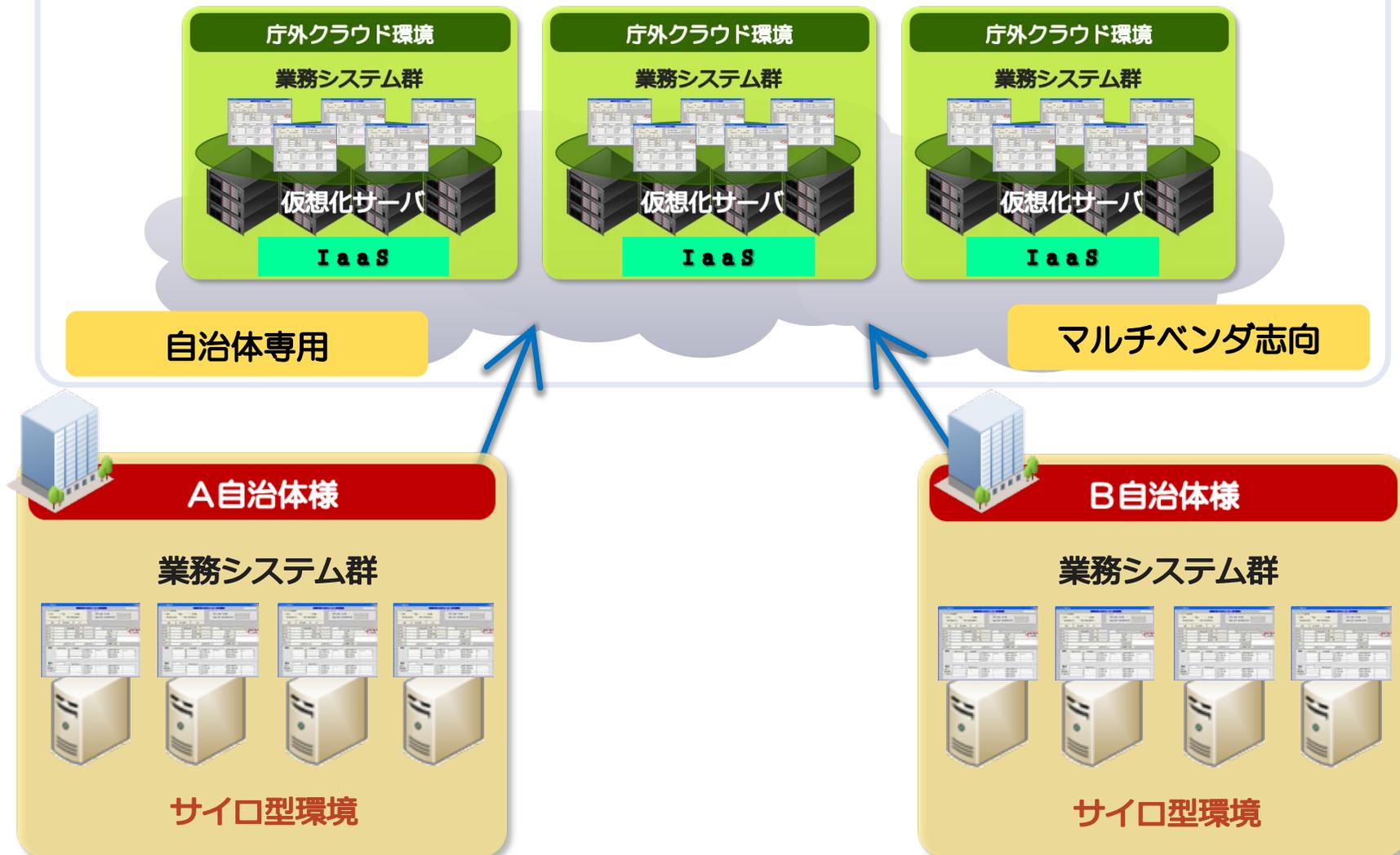
マルチベンダ対応

A decorative graphic on the left side of the slide, consisting of a square divided into four quadrants. The top-left quadrant is light blue, the top-right is yellow, the bottom-left is dark blue, and the bottom-right is light blue. The text is overlaid on a light blue horizontal bar that spans the width of the slide.

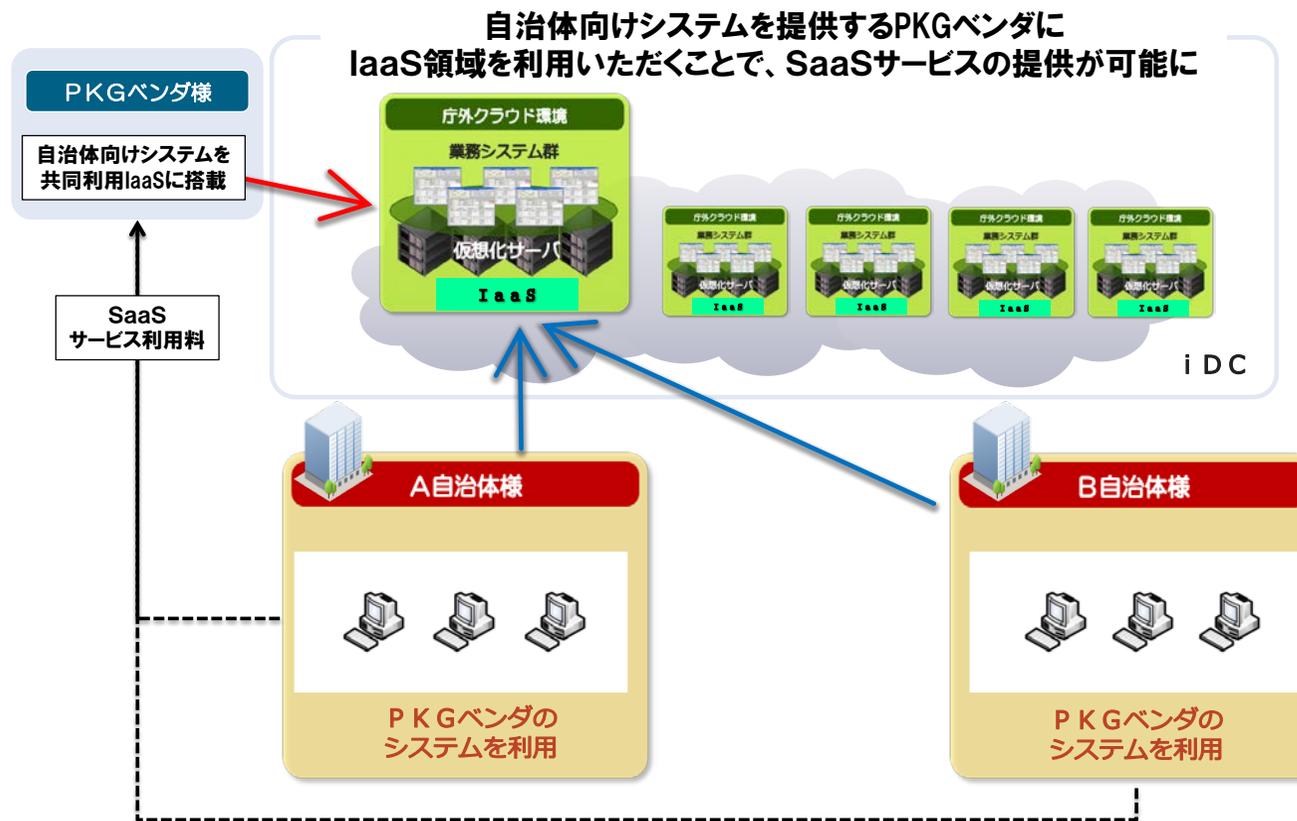
自治体共同利用型IaaSクラウドサービスのご紹介

- 業務アプリケーションの導入において必要となる クラウドリソース(システム仮想化環境)を提供
- マルチベンダ環境でのシステム仮想化(クラウド化)を前提とした、十分な実績を持つ設計思想に基いたクラウドリソース・共通基盤機能を提供
- エンドユーザを、自治体(公共団体)様に限定

サーバーやストレージなど、仮想化に必要なシステムインフラリソースを提供するサービス = IaaS型（システム基盤）クラウド



- 自治体様が共同利用する場としてだけでなく、
**システムPKGベンダ様が、自治体様向けにSaaSを
実現するための場としても活用が可能。**



A decorative graphic on the left side of the slide, consisting of four quadrants: top-left is light blue, top-right is yellow, bottom-left is dark blue, and bottom-right is light blue.

クラウド適用診断サービスのご紹介 (自治体情報システムへの適用)

- **クラウド適用診断の新段階として、自治体情報システムのクラウド適用診断手法について、ご紹介いたします。**

期待効果

クラウドを適用した最適なシステム構成

実現した場合のコスト削減効果

クラウド化ポリシーの策定

- ・クラウドを適用した最適なシステム構成のあり方を提示
- ・実現した場合のコスト削減効果を算出

診断手法

クラウド適用診断ワークシート

チェックシート + ヒアリング

診断結果

分類	システム	現状	次期	コスト削減効果	定性効果
営業部	販売管理システム	オンプレミス	オンプレミス		
	営業支援システム	オンプレミス	パブリッククラウド SaaS	2,000万円	
	顧客管理システム	オンプレミス	オンプレミス		
物流部	在庫管理システム	オンプレミス	オンプレミス		
	配送システム	オンプレミス	オンプレミス		
財務部	会計システム	オンプレミス	オンプレミス	万円	財務部の運用管理負荷軽減。
	税務システム	オンプレミス	オンプレミス	万円	
	旅費計算システム	オンプレミス	オンプレミス	万円	
情報システム部	グループウェア	パブリッククラウド	パブリッククラウド	万円	
	掲示板	オンプレミス	オンプレミス		
広報部	Webサイト	オンプレミス	パブリッククラウド PaaS/IaaS	6,000万円	広報部の運用管理負荷軽減。情報システム部門に管理を集約。
	コールセンターシステム	オンプレミス	オンプレミス		
人事部	人事給与システム	オンプレミス	パブリッククラウド PaaS/IaaS	1,500万円	人事部の運用管理負荷軽減。セキュリティレベル向上。
	月報システム	オンプレミス	プライベートクラウド PaaS/IaaS	1,500万円	

次期システムの方向性 + コスト削減効果(試算)

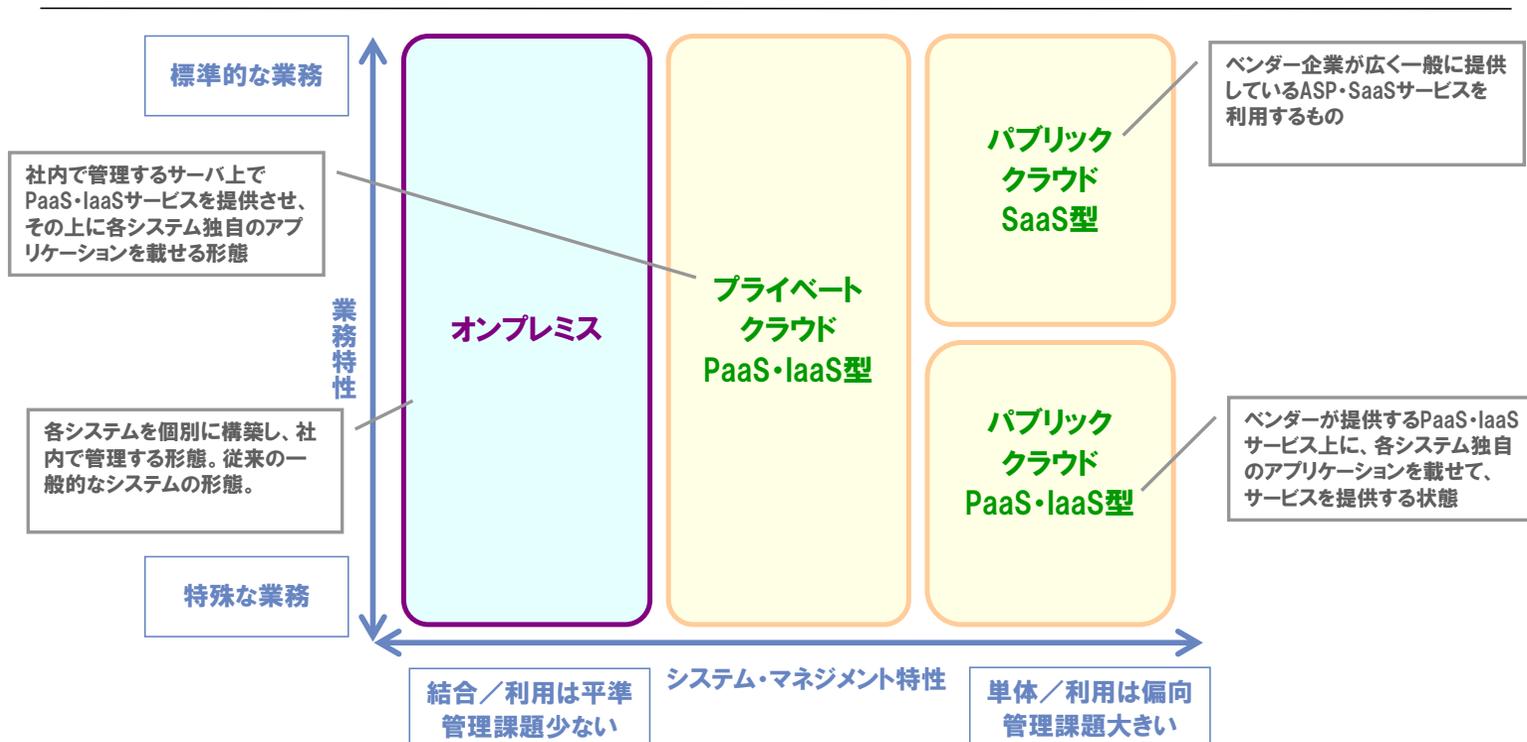
診断結果サマリー

各システムの診断レポート

クラウド技術ありきで検討するのではなく、ベンダーフリーという立場から、クラウドが向いているもの、オンプレミスが向いているもの等を仕訳しながら、最適なシステム構成を検討。

・システム毎に「業務特性」と「システム・マネジメント特性」の2軸で評価

システム及び業務の特性と適切なクラウドの類型



クラウド化に適しているものは、その形態(パブリック/プライベート、SaaS/PaaS/IaaS)も導き出す

クラウド適用可能性の全体評価結果

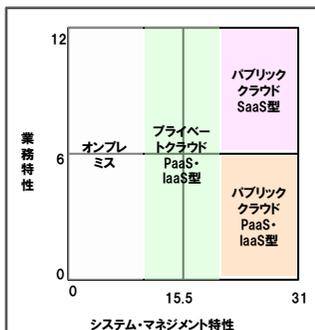
特性・現状把握

評価結果

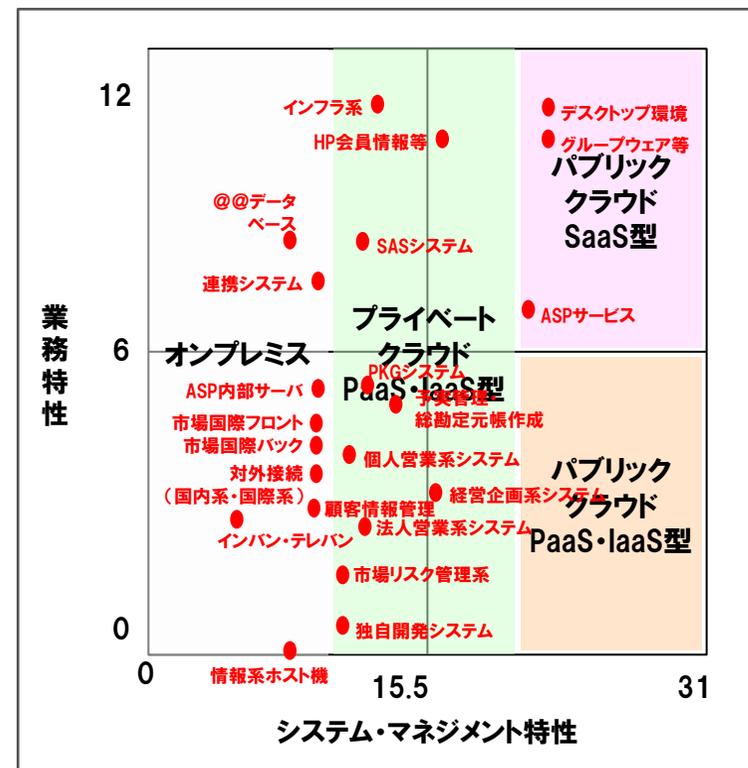
定量的把握

貴行所有のサーバ群を20のシステムグループ分け、当社のクラウド適用診断チェックシートにシステム特性・業務特性を記入頂いた。

定性的把握



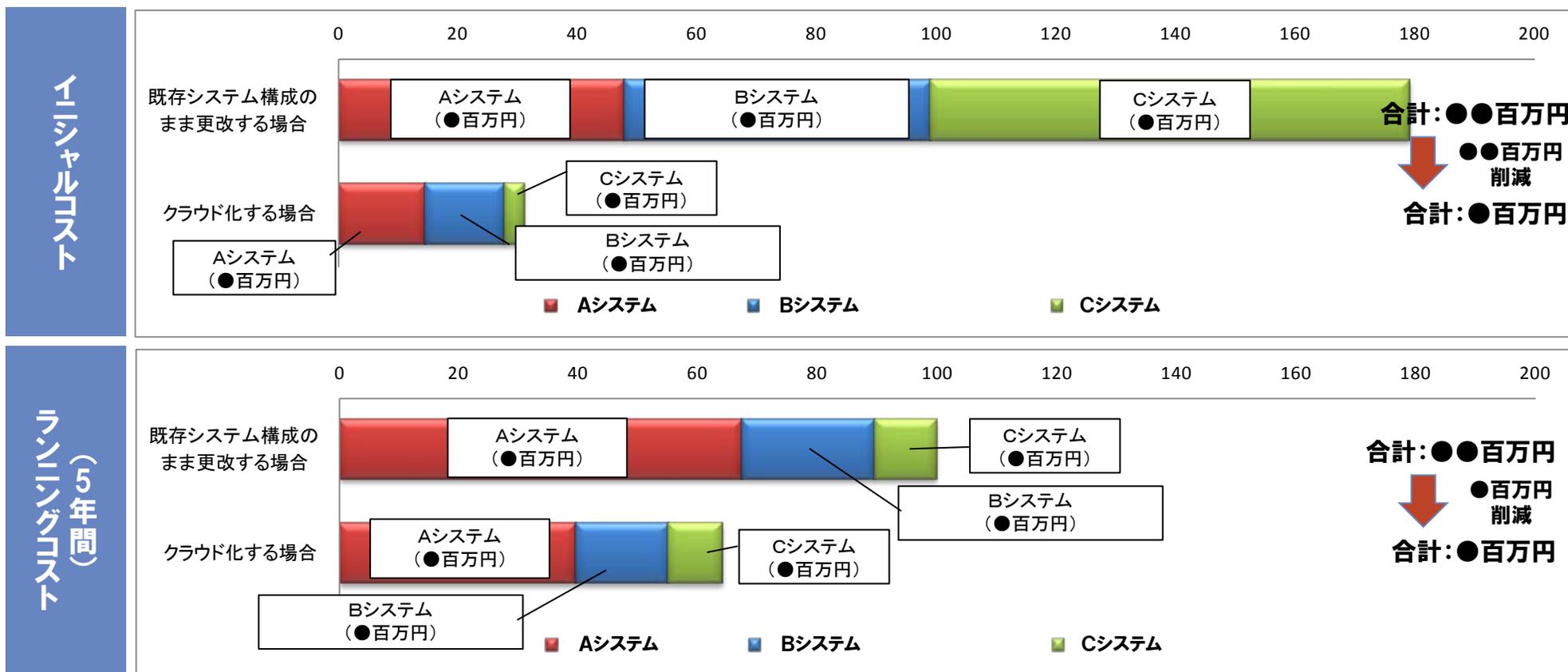
チェックシートの記入内容から定量的に評価した結果をもとに、不明点を確認させて頂くとともに、より詳細な情報をヒアリングさせて頂いた



コストシミュレーション結果

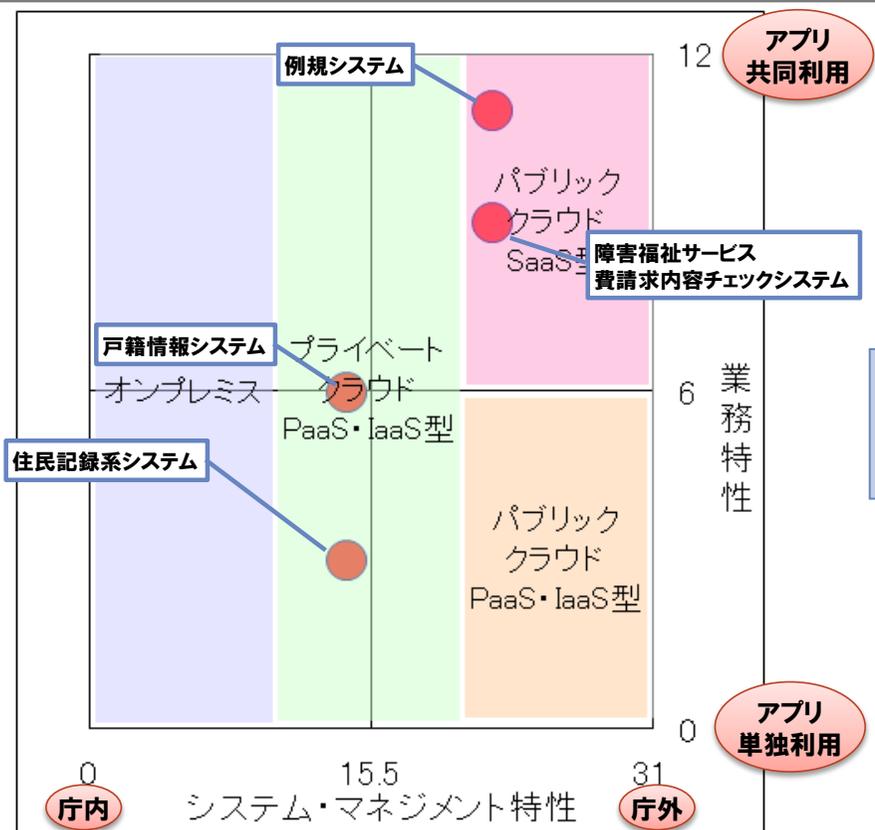
イニシャルコスト及びランニングコストの内訳(全体)

単位:百万円



自治体様において、4システムを対象に診断を実施

クラウド適用診断結果



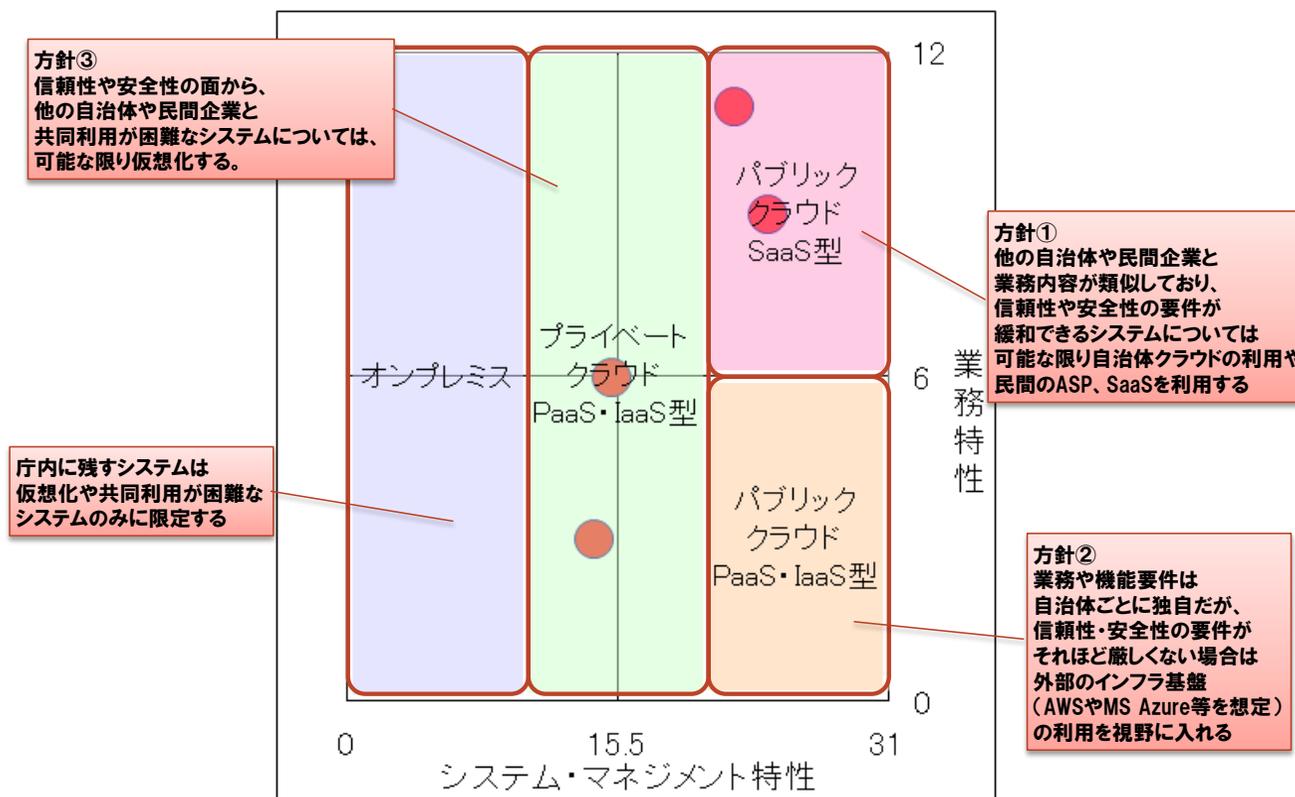
評価結果

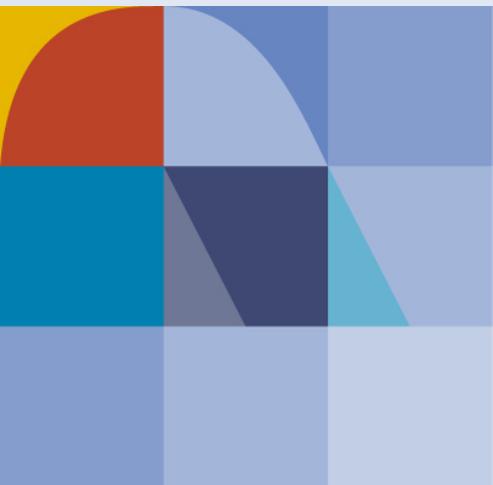
住民記録系システムや戸籍情報システムといった基幹系システムはプライベートクラウドが適する

例規システム等の非基幹系システムはSaaSが適する

- ・網羅的な診断が困難な場合は、診断結果からクラウド化ポリシーの策定が可能

クラウド化ポリシー例





NTT DATA

Global IT Innovator